

2018 北海道最賃情報

2018年7月27日〈No. 3〉

発行：連合北海道最賃対策委員会

第3回北海道最低賃金審議会 北海道(Cランク)25円引き上げの目安伝達

第3回北海道最低賃金審議会が7月27日開催され、7月26日の中央最低賃金審議会でも答申された「平成30年度地域別最低賃金改定の目安」について、伝達がされた。目安ではCランクの北海道は25円の引き上げとされた。

また、特定(産別)最低賃金に係る必要性の有無の諮問についても北海道労働局から諮問がなされた。

審議会ではこの目安伝達を受けて労・使双方から見解が示された。労働側は山田委員(連合北海道組織労働局長)が、世界的な最低賃金水準などをデータで示し、①低すぎる日本の最低賃金という認識を持ち、大幅な引き上げを、②生産性向上のために最低賃金を引き上げること、③外部の労働市場資料を有効活用した審議を、④最低賃金の引き上げで「失業率上昇は杞憂、⑤「雇用戦略対話合意」「ニッポン一億総活躍プラン」「働き方改革実行計画」に基づく審議を、の5点について意見表明し、「目安の25円にこだわらず、大幅な引き上げを」と強く求めた。

使用者側の見解表明の後、加藤審議会会長が「目安を参考に協議していくが、全会一致で決定されるよう求める」と、公・労・使が一致して結審されるよう呼びかけた。

□第2回最低賃金対策委員会を開催

連合北海道最低賃金対策委員会は7月27日に第2回委員会を札幌市内で開催し、今後の審議会対応に際して、今年度の改定目標額を昨年同様1,000円とすることや早期発効をめざすことなどを確認した。

委員会では今後の審議会に向けて、議論の視点や重点課題について各委員から発言がされ、意見交換が行われた。(詳細については割愛)



当面の取り組みについて確認した第2回最賃対策委員会(7月27日)

8月6日に労働局前「昼休み集会」を予定

連合北海道は最賃審議会のヤマ場に向け、8月6日に北海道労働局前で昼休み集会を開催することとした。各組織の参加をお願いいたします。

日 時／2018年8月6日(月)12:20~12:40

場 所／札幌第1合同庁舎前(札幌市北区北8条西2丁目)南側路上

※当日は組合旗を持参願います